

教育協力 NGO ネットワーク（JNNE）2019 年度事業報告、2020 年度事業計画

| 活動分野 | 2019 年度事業報告(2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日) | 2020 年度事業計画(2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日) |
|-------------|--|---|
| 情報交換・ネットワーク | <ol style="list-style-type: none"> 1. 団体会員数は 20 団体、協力団体会員数は 3 団体で変更なし。 2. 会員 ML を通じて情報交換を行った。 3. GCE の G7 作業部会に参加した。 4. 上智大学国際協力人材育成センター主催の「緊急人道支援講座」に協力した。 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 団体会員の増加を図る。 2. 会員 ML を継続する。 3. GCE、ASPBAE のメンバー団体として情報交換を行い、活動に協力する。 4. 広島大学 CICE 発行による『Global Education Monitoring Report 2020 サマリー日本語版』の編集に協力する。発表会を開催する。 |
| 調査研究 | <ol style="list-style-type: none"> 1. JNNE が協力した JICA 研究所調査研究「日本の国際教育協力—歴史と展望」のうち、JNNE の調査結果である「NGO による国際教育協力」について日本比較教育学会第 55 回大会ラウンドテーブルにおいて発表した。『日本の国際教育協力—歴史と展望』として 10 月に東京大学出版会から出版された。 | <ol style="list-style-type: none"> 1. JICA 研究所調査研究「日本の国際教育協力—歴史と展望」の英語版の出版に協力する。 |
| 能力強化 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 国際教育協力セミナーを 10 月に実施し 40 名が参加した。テーマは「教育協力事業に役立つ社会調査の理論と方法」で講師は西村幹子国際基督教大学教授。 2. SCJ と WVJ が 2017 年度から主導している「緊急下の教育についての勉強会」を 2 回実施した。第 9 回目は 4 月 25 日に「INEE に関するアップデート」（発表者：World Vision International, Marco Grazia 氏）、第 10 回目は 6 月 25 日に「緊急下における教育クラスター調整とプロジェクト・サイクル」（発表者：上智大学客員研究員 Jessica Alexander 氏）というテーマでそれぞれ実施した。参加者は第 9 回は 25 名、第 10 回は 18 名だった。 3. SVA の主導により、「緊急時の教育の最低基準（INEEMS）ワークショップ」の第 8 回目を 10 月に実施し、14 名が参加した。 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 国際教育協力セミナーを 1 回 10 月に開催する。 2. 緊急時の教育勉強会を 2 回開催する（SCJ と WVJ が主導）。 3. 緊急時の教育についての最低基準（INEEMS）ワークショップを 1 回実施する（SVA が主導、JICA の助成金を申請し、交付決定すれば 2 回実施）。 |
| 政策提言・キャンペーン | <ol style="list-style-type: none"> 1. FTCJ の主導により SDG4 についてのキャンペーン（世界一大きな授業）を 4 月中旬から 6 月末に実施し、622 校・グループ 4 万 9,294 人が参加した。「中・高校生による国会議員のための世界一大きな授業」に 20 名の国会議員が参加した。子ども代表が外務省 NGO 担当大使（国際協力局参事官地球規模課題担当）と面会し、3,994 人の参加者から寄せられた「首相・外務大臣への手紙」を手渡した。 2. 10 月の Education Cannot Wait (ECW) 事務局長の来日機会に国会議員、外務省、財務省、JICA と会合を開き、同機関への拠出・連携を働きかけた。上智大学、ECW とともに同大学にて緊急時の教育支 | <ol style="list-style-type: none"> 1. SDG4 キャンペーンを 4 月～7 月に実施する（DEAR が主導）。 2. GPE、ECW への拠出増額、G7 サミット、G20、学校保護宣言への日本政府の賛同に対するロビイングを行う。 3. 「SDG 市民社会ネットワーク」に参加 |

| | | |
|--|---|--|
| | <p>援についてのシンポジウムを開いた。</p> <p>3. 日本政府が2019年6月に主催したG20サミット会合のためのCSO連合体であるC20プラットフォームに参加し、プランの主導により、教育作業部会の国内コーディネーターを務め、提言書を作成した。</p> <p>4. 7月の国連のSDGs閣僚級政治フォーラムで日本のSDG4についての進捗についての市民レポートを作成し、ASPBAEを通じて提出した。</p> <p>5. 「SDGs市民社会ネットワーク」に参加し、教育分野世話人を務めた。日本政府が発表した「SDGs実施指針改定案」に対するパブリックコメントを11月に提出した。</p> <p>6. 6月に「教育を後回しにできない基金」への拠出についての提案書を外務大臣に、世界銀行IDA第19次増資会合についての提案書を財務大臣に提出した。11月にOECD-DAC対日援助審査団に意見書を提出した。</p> <p>7. ホームページでSDG4関連文書の情報提供を行った。</p> <p>8. 外務省主催の国際教育協力連絡協議会に参加した。</p> | <p>し、教育ユニットの監事（国際課題担当）を務める。</p> <p>4. ホームページでSDG4関連文書の情報提供を行う。</p> <p>5. 外務省主催の国際教育協力連絡協議会に参加する。</p> |
|--|---|--|

2020年度事業実施スケジュール

| 2020年4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 2021年1月 | 2月 | 3月 |
|--|----|-----------------------------|----------------|----|--------------------------------------|----------------------------|--------------------------|-----|------------------------|-------------------------|----|
|  <p>SDGs 4 教育キャンペーン</p> | | | | | | | | | | | |
| <p>■総会</p> <p>■緊急時の教育最低基準ワークショップ①</p> | | | | | | <p>■緊急時の教育最低基準ワークショップ②</p> | <p>■国際教育協力セミナー</p> | | <p>■国際教育協力協議会（外務省）</p> | g | |
| | | <p>■G7サミット(キャンプデービッド米国)</p> | <p>■国連HLPF</p> | | <p>■国連総会でECW増資イベント、国連設立75年記念イベント</p> | | <p>■G20サミット(サウジアラビア)</p> | | | <p>■GPE増資会合(1-3月の間)</p> | |